

U-KART CIRCUIT の安全性への取組

(1) コース 当サーキットは仮設ではなく常設のサーキットです。

①観客席と待合場所のコースの区切りは、LINK バリアシステムをアスファルトにアンカー固定(HILTI 製)し、危険が予測されるエリアはバリアボード（特殊プラスチック）によって連結し、カートがバリアを突破しないように、又ドライバーへの衝撃も出来る限り和らげるようにバリアが多少動くように設置しています。更に観客席との境には子供が簡単に乗り越えられない 80 c m の高さのバリアを 2 重に設置し対策を施しています。



②コーナーの出口やピットの入口、最高速から減速する場所などには①の対策の他、タイヤによる衝撃の吸収に加え、アキレス（株）社製の50cm x 200cm x 100cmのウレタンパッドを必要とされる場所に追加しています。



(2) 乗車の為の講習（初めての方）

①8分間のビデオによる講習（大人、子供、英訳）を受けた後、乗車の際にスタッフから操作に際し重要な点を復習という意味で再度説明をさせて頂いております。



②お子様（7歳身長120cm～14歳以下）はジュニアカートにて、ブレーキ、アクセルの確実な踏み替え操作とハンドルをしっかりと左右に回せるかを短い距離にて教え確認致します。この時点で操作を正確に出来ない場合は乗車をお断りする場合がございます。

このため混んでいても5～10分ほどの講習に時間を要する場合がございます。

初めてコースを走るお子様にはコースに立つスタッフが行うジェスチャーを説明しておきます。減速する合図、ブレーキで止まる合図、ハンドルを動かす合図を使い、急な旋回が必要なコーナーにスタッフが立って、音が聞こえない状態でも操作を促せるように配慮しております。



③スクールの活用

運転技術が不安な方やお子様にはスクールをお勧めしています。

プライベートレッスンではスキル別に（1クラス2名迄）スクールを行っています。

ブレーキのロックアップ時のコントロールやステアリングの操作等、運転に必要なスキルが身につきます。

安全に走れるよう専門の講師が指導いたします。



(3) 装備について

大人、子供各サイズ別にフルフェイスヘルメット（SG規格）を用意。

女性と子供には首を衝撃から和らげるネックガードを必備としています。



(4) カート車両に関して

- ①営業用カートは30年の歴史を持つフランス SodiKart 社のレンタルカートは、レンタルビジネス専用として安全性と耐久性そしてスタイリッシュなボディーを兼ね備えたモデルとなっています。特に全てのモデルに衝撃吸収構造のバンパーを装備していて、その安全性から世界各国の1500個所（アウトドア、インドア）を超えるサーキットビジネスで利用されています。当サーキットではすべて車両にロールバーとシートベルトを装備しています。大人用 RT8 子供用 LR5



- ②全車両に**アンチガスブレーキ**を装備。ブレーキを踏むとアクセルが戻るので初心者の方でも安心です。
ブレーキを踏んだ状態ではアクセルを踏んでも加速しません。



- ③**スピード調整用ボンダー**を装備。スピード調整リモコンにて4段階のスピード（大人、子供各3段階）に調整、緊急時には全車エンジンストップも可能。

当サーキットでは**スピードシステム**と呼び、各最高速度は大人用 30 k m、40 k m、60 k m、子供用 25 k m、30 k m、50 k mと各段階で目標タイムをクリアしないと、一段階上のスピードのカートには乗れません。安全な速度での走行から目標をクリアする技量を身に付けた上で、速度が上がったカートに乗る事で安全性の確保とともに達成感、満足度の向上も図っております。

走行セッションをスピードに応じて分けており、初心者や初めての方はその方だけでの走行となります。

